
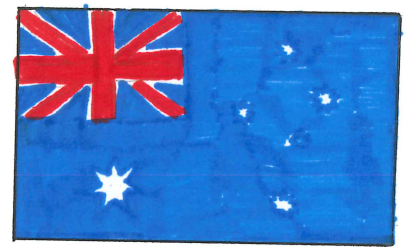


理想の畜産

低コストで高品質な畜産物の生産
&
健康経営の実践

オーストラリアの畜産

- 世界が認める オージービーフ 
- 気候や環境に合わせた牛の品種
(ブラーマン、ドラウトマスター、シャロレーなど)
- 仕事とプライベートの均衡が保たれている



理想の畜産を実現するために

- 食品製造副産物 (エコフード) の利用 → SDGs にも繋がる
 - 作業を マニュアル化 する
 - ヘルパーを利用する
 - ICT技術 の導入
- 誰でも作業ができる
休暇が取れる

Australia training



女性が畜産業に進出するには？

< オーストラリアと日本の現状 >

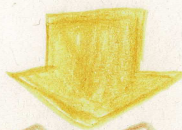
~ Australia ~

- 畜産業で**女性**が働く事について**前向き**な思考！！
- オーストラリア政府は、**女性**でも働ける環境を整え、呼びかけを行っている！！

~ Japan ~

- 畜産業に携わりたい女性がいても「**女性に畜産は適していない**」という思考がある！！
- 女性の**畜産業従事者**が少ない！！

女性ならではの視点や考え！！



その人の強みを生かす！！

男性 = **機械作業**や**力仕事**
 女性 = **分働介助**や**飼養管理**

お互いがお互いに不十分な部分を補い合うことで**女性の負担を減らし、進出へと繋がる！！**

畜産業に女性は**必要不可欠**で、女性の従事者が増えることで日本の課題である**担い手不足**にも貢献できる！！

畜産教育

大久保愛和

について...

理想

みんなが自由に就職・
学べる「畜産」

何をやるの？

マサシ 高校で「農業(畜産)の教育
は小学校の頃からやっていた」と学んだので

「農業実習」の授業を

日本で「も取り入れると良いと思います。
ですがあまり現実的でないので、
まずは私が周りの人に畜産の良さや、
間違ったイメージを明るいうイメージ
に伝えることから始めようと思います!

これから畜産を学んだり、就職を考えて
いる方々と、感謝の気持ちを持って支え
合っていけることが大切だと思いました。

地域の課題解決に向けた

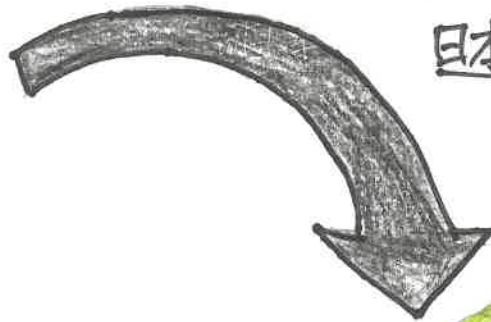
未来の畜産業

宮城県加美農業高等学校

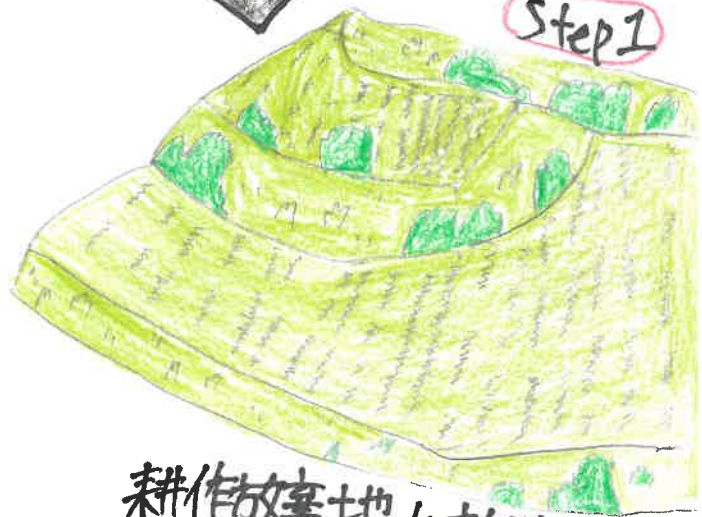
泉海偉



Step0 オーストラリア研修
広大な土地で放牧していた!



日本の少ない土地
を活用!



Step1

耕作放棄地に放牧!



労働時間削減!
飼料費削減!



Step2

自分の牛舎を開放できる!

足々自分
足々足々

多くの人々が牛と関わる機会を作る!



Step3

将来的に全世界の
畜産人口が増えてほしい!

日本とオーストラリアの畜産を学んで

～労働者の負担を軽減するためには～

藤沼 大志



つなぎ飼育

- ・飼育面積が限られている。
- ・人工授精が主流
- ・個体管理
- ・労働時間が長い

労働者の負担が...

大きい

負担を軽減するためには、



育成牛を放牧 !!

一部集団で飼育できるため



労働時間が減る

労働者の負担軽減



放牧

- ・広い土地で飼育できる。
- ・自然交配が主流。
- ・集団管理。
- ・労働時間が短い。

労働者の負担が...

小さい



耕作放棄地の利用



人里への野生動物出没軽減



・農作物への被害減少

・感染症被害減少

私が思う

日本に合った負担軽減方法

=

育成牛を放牧

Australiaの畜産業



日本とオーストラリアの人で
畜産に対する考えが違う!!

日本では...

オーストラリアでは...

きつい、汚い、稼げない
という悪いイメージが強い

どんなに優れた人で
あっても食べなければ生きて
いけないのは同じで、
そんな食を支える仕事を
している私たちはとても
すばらしいと誇りに思っている

群馬県立林業の専門学校
農林高等学校

日 本 までか

今、必要なのは

1. **休日**
2. **新しい挑戦**
3. **畜産アンバサダーの活躍**

オーストラリアで学んだこと

1. **週3日制**、乾季には長期休暇のトコもある。
2. 経営が厳しい酪農では、農地に工場、頭数削減しチーズやチョコレートなど商品開発。
3. 義務教育で農業の授業選択できる。

めあせ!

大島 那成

若者のいっはいの農場!

若者のいっはいで働けることが畜産業を元気にするきっかけに繋がります! 僕のように非農家でも農業に興味のある若者はいるが現状、始めたくてもやり方が分からない、始めたけど上手くいかずやめてしまう... (たっつくさん!)

休むことが若者を救う!?

休みの間の空いた期間は雇用機会になります。新規で農業従事者が容れられ、これから畜産業に関わる方への研修の場として活用できます。

独自の商品開発

付加価値による収益の増大で人件費を補い、さらなる雇用機会に寄与。畜産アンバサダーとして

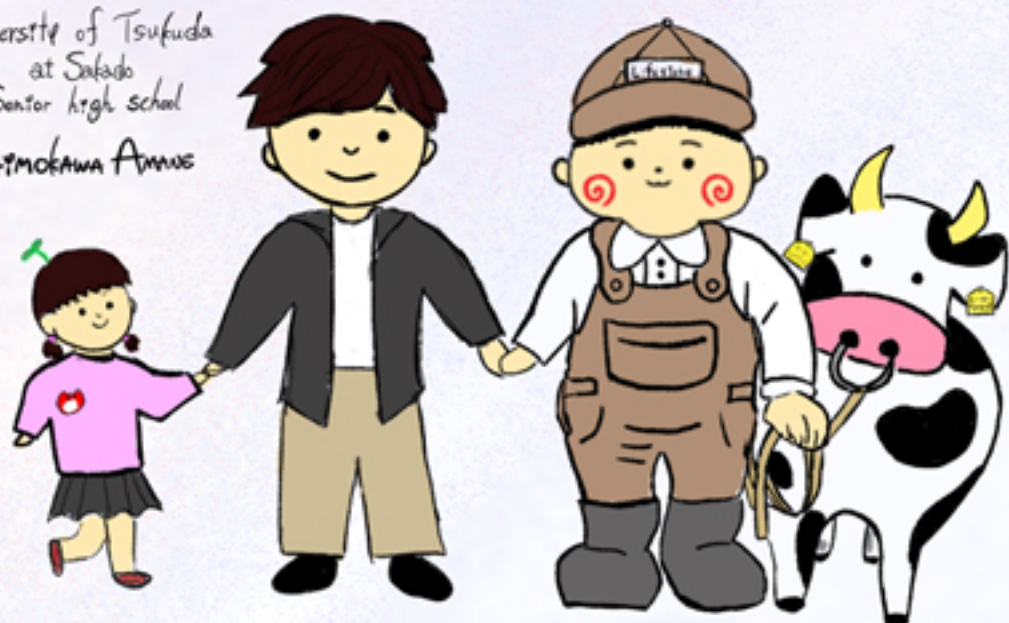
広めることが最も重要!



Australia

~ Queensland ~

University of Tsukuba
at Sakado
Senior high school
SHIMOKAWA Annos



Consumer x Farmer

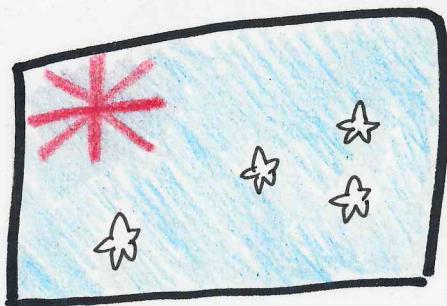
◦ 消費者と生産者の「つながりが強い」

⇒ 畜産への興味・関心を持つ
畜産のマイナスイメージを撤廃

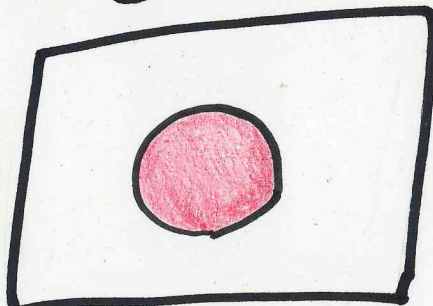
◦ life work balance の充実

⇒ 若者が働きやすい環境

AUS × JAP



かた" 工什'高騰 後継者不足 アニマルヘルズ



放牧が主流
ほほ"野生

舎飼が主流
人がすべて管理



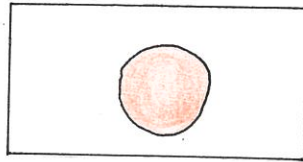
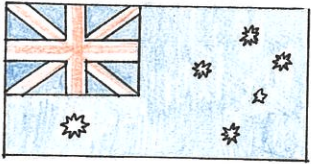
- 放牧のメリット
- ① 人の作業が減る
 - ② 飼育頭数を増やせる
 - ③ 牛にとりて ストレスフリー
- アニマルヘルズ

しかし
日本は
土地狭い山AA

そこで"耕作放棄地や使われていない山を用いる
放牧を取り入れる 牛も人も幸せに!

吉田 穂理

Australia and



Japan

『 Livestock 』



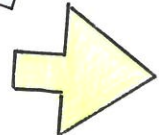
key word
1 若者中心の畜産
2 飼料

飼料の輸入にたよっていろ

農業者人口の減少

マテマティック

放牧でのリスク



change

自給飼料の作成

若者中心農業をする人が増える
マテマティック + のマテマティック。
畜産には良い所がある！

AI や 機械の活用

〜 渡行前のマテマティック

経営に困ってしまえそう!!

畜産大国 人が多そう!

放牧酪農が少い人そう



世界情勢の影響... (天)

若い人はみんな社会のため...

マテマティック! 広大な敷地を活用!!

オーストラリアで畜産を

学んで考えた私の畜産

放牧での飼育

その土地のものを
あたえ育てられる

飼料代が
かからない

労働者減る

労働者の
負担も減る

安心した
環境で
育てる

牛にストレスが
かからない

その土地の
有名なブランド牛
として育てられる~!!

濃厚飼料を
あたえない

食べる人が安心して
食べれる

<< 私の考える理想の畜産 >>

- 将来は放牧での飼育も少し取り入れて、女性の畜産農家が増える取り組みなどを考えていきたい!!
- 日本は土地がせまいため放牧での飼育を取り入れるのは難しいけれど、いつかぜひ放牧で育てたい!!
- ~ また有名な地域やブランド牛を育てたい ~

(例) 苜蓿科牛のようす

地域のブランド牛です



<< このプロジェクトに
参加する後輩たちへ ~ >>

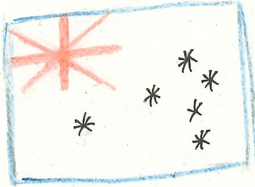
畜産に興味があって
このプロジェクトに参加する
に当たって皆さんは日本の
畜産をもっと上げていける
と思います。
応援してね!!
頑張ろうね

市川真優

Australia

河野花音

海外研修を経て



大規模な放牧 ... 主流!?

牛舎を持たず決められた土地の中で放牧飼育

中学校で畜産・農業が学べる

学校の敷地内に牛舎があたり畑があたり...

日本でも義務教育で学べる環境がほしい

A.T.T.T

未来の畜産業

放牧

&

グリーンツーリズム

- 耕作放棄地を再利用する
→ 農業の課題に立ち向かう
- 牛の健康増進につながる
→ 解放牧に飼育方法、アミルウエルアア
- 労働力・労働時間・コストを削減

- 消費者に畜産を体験してもらう
→ 搾乳、餌やり、清掃、子牛へのミルクなど
- 畜産について学びたい学生や市民の活動を行う
→ イベント企画、ボランタリー活動など
- 副収入を得る
→ 体験料や商品購入による収入
→ これも経営安定につながる

土地を放牧地として開拓し、有効活用させることが大切!

省カ化とコスト削減で持続可能な飼育体制を確立させる。

体験が人の心を動かす
沢山の学びを味わうためには、経営者側の豊富な知識が欠かせない。畜産への理解を深める。

牛と人が元気に! 畜産が元気!

畜産業が盛り上がる



Australia 研修

畜産イメージUP!

～オーストラリア～

- ・広大な土地を利用
- ・牛たちがのびのびと放牧されている

～日本～

- ・せまい土地でも工夫して畜産
- ・優れた品質

それぞれの良さがある

畜産業の魅力を発信して

3Kのイメージを払拭!

- ・毎日変化がある
- ・生き物の成長が見える



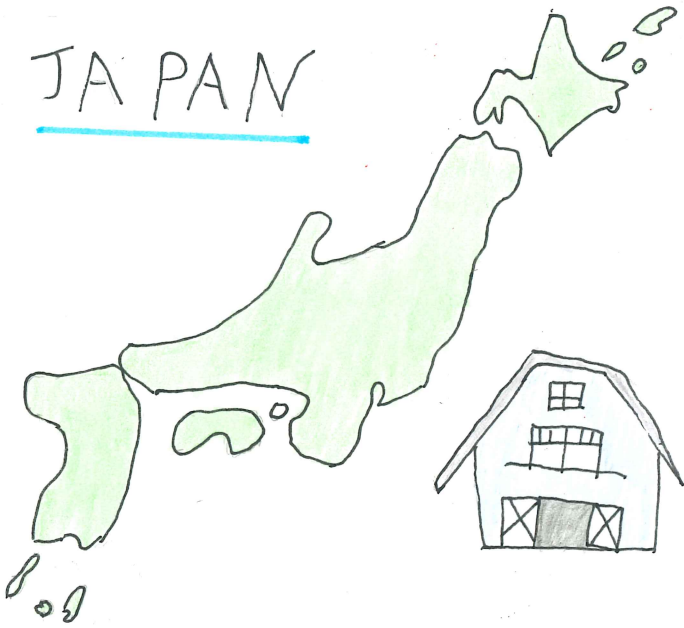
担い手確保

日本の畜産の発展につながる!

Australia

- 風土に合った経営 -

JAPAN

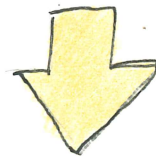


- ・繋ぎ飼いが主流
- ・流通する国産牛の9割はホルスタイン種や黒毛和種
- ・日本のWAGYUブランドは海外でも人気!!

・放牧飼育が主流

・気候にあった様々な品種を飼育

・豊富なオーガニック製品



日本でも多様性のある品種を飼育することを提案!!

たとえば...

アンガス種やキアーナ種の導入

赤味肉の美味しい

ジャージー種 × 黒毛和種 = ジャー黒

日本短角種 × 黒毛和種 = たん黒

などの交雑種の生産!!



AUSTRALIA

大阪府立農芸高等学校
松江璃音

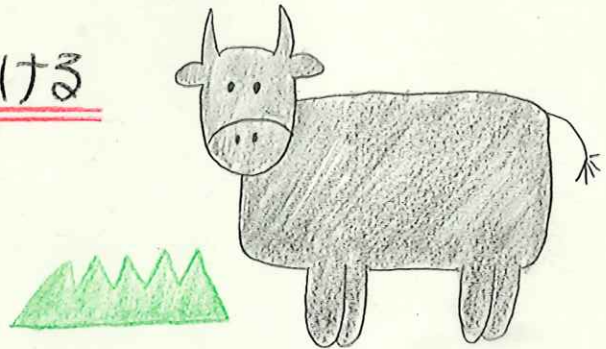
オーストラリアの魅力は

「放牧」

放牧 をすることによって...

実際に
労働時間が
一週間に10時間の
農家さんもある

- ・飼料給与の手間が省ける
- ・労働時間が短いので副業が可能!!
- ・個体管理の手間が省ける



それに比べて **日本**は...

- ・飼料給与や搾乳に時間がかかる
- ・精神的・身体的に負担が大きい
- ・家族との時間がない

↓ そのため

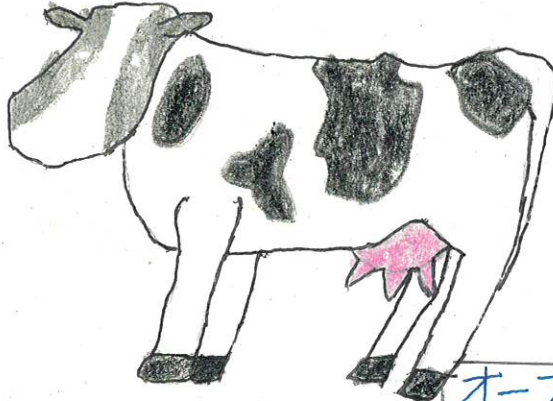
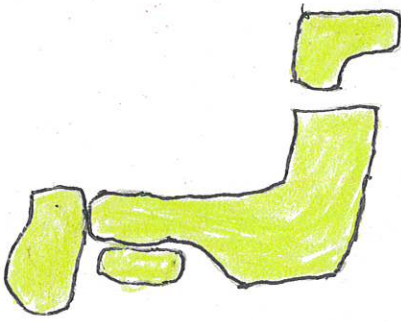
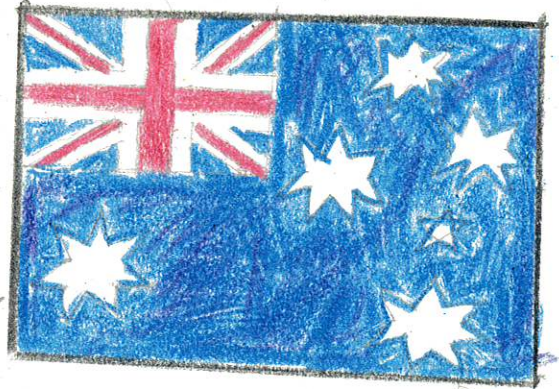
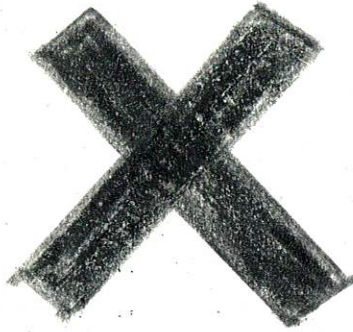
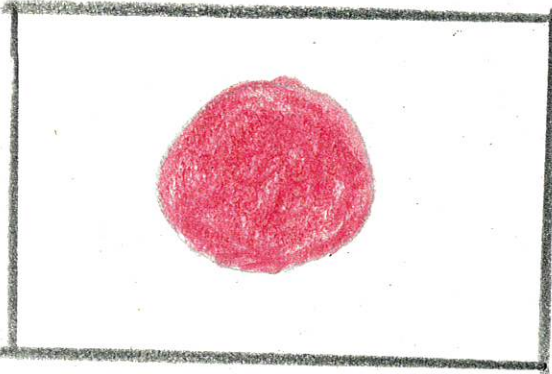
限られた土地で「**放牧**」をすることによって

・**牛**も**人**も **フリー**

・作業の手間が省けて負担を軽減!!

木村自然

私の考える日本とオーストラリアの経営の特徴



日本

オーストラリア

吸血昆虫対策として防虫ネット
濃厚飼料を与える
粗飼料を作って与える
人工授精が主流
係留飼育が多い
セリは60万円が平均

吸血昆虫用の忌避剤を投与
屠殺100日前から穀物種類が
混った飼料を与える
自然授精で牛を増やす農家さんが多い
放牧 → ストレスフリーで
粗飼料がいらない
セリは最高値21万円前後

私の目指す畜産経営～これからのアンバサダー活動～

人工授精の技術を身につけニーズにあった種を選んで人工授精する
農地を拡大し、放牧に挑戦し、元気で健康な牛を育てる
若者に向けて畜産の魅力を発信する

まとめ

この石井修を通してオーストラリアの方々と国際交流ができ、英語に文才としての
関心が深まりました。またアニマルウェルフェアを取り入れた畜産を直接見ること
ができ大変勉強になりました。

油木高校 3年 田邊 綱汰

消費者との繋がり をテーマに

この夏、

Australia



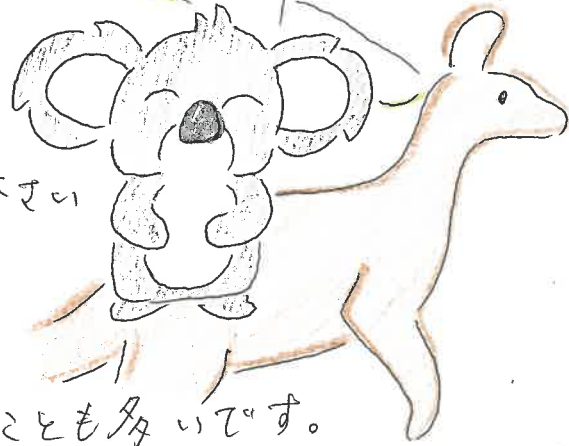
01 見たこと・知ったこと

オーストラリアらしい 広い土地を生かした農業！
豊かな自然で牛さんたちと一緒に過ごす人々がいました。
そんな中で作られた牛乳やチーズ、アイスを見販売している農家さんも。
その方から『おいしくてリポートしてくれる』という言葉がきました。

02 学んだこと・そのために

「おいしい」というところから
畜産について知ること
大切。

これを育てるために私たちは
毎日の家畜との関わりを大切にします。
みなさんも「おいしい」をたくさん口にして下さい



03 後輩ちゃんへ

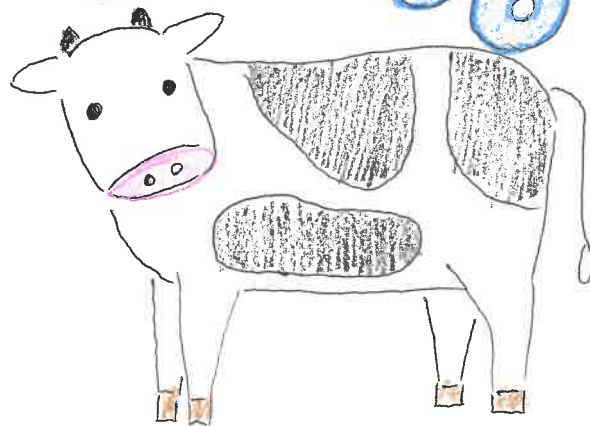
畜産はたいへんなことも多いですが。

でも、外で受ける実習も、動物と触れ合える
ことも、思っているより幸せです!!

ぜひ、今年も来年もこれからも畜産を
続け、この大切な海外研修へも
参加してみてください

一生の思い出になっちゃいます(笑)

MOOOO



rikako

畜産

ディーン
育成プロジェクト

in Australia

～オーストラリアの畜産から学んだこと～

楽しんで畜産を続けるには

いかに家族との時間を作るかがポイント

私たちの考える働き方

週休3日

1日 2h~5h

労働

新しい働き方で

明るい未来を作りましょう!



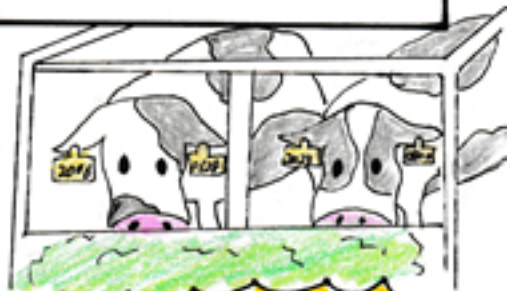
畜産イメージアップ

松尾 暁彦

牛一頭あたり1haの放牧地で飼育。畜産をサブワークとして取り入れており、去勢や除角をしないストレスフリーな飼育を行っていた。

畜産業の違い

集約農業なので限られた条件の中、牛を育てるため、時間やお金、労働力が必要となっている。飼料も輸入に頼っている現状。



しかし両国とも同じ課題があったそれは...

後継者不足

なぜ? ・若い人たちは、都心に行ってしまう。
・3K(汚い、きつい、稼げない)のイメージがある。
など...

どうすれば同世代の人が畜産に興味をもってくれるか?

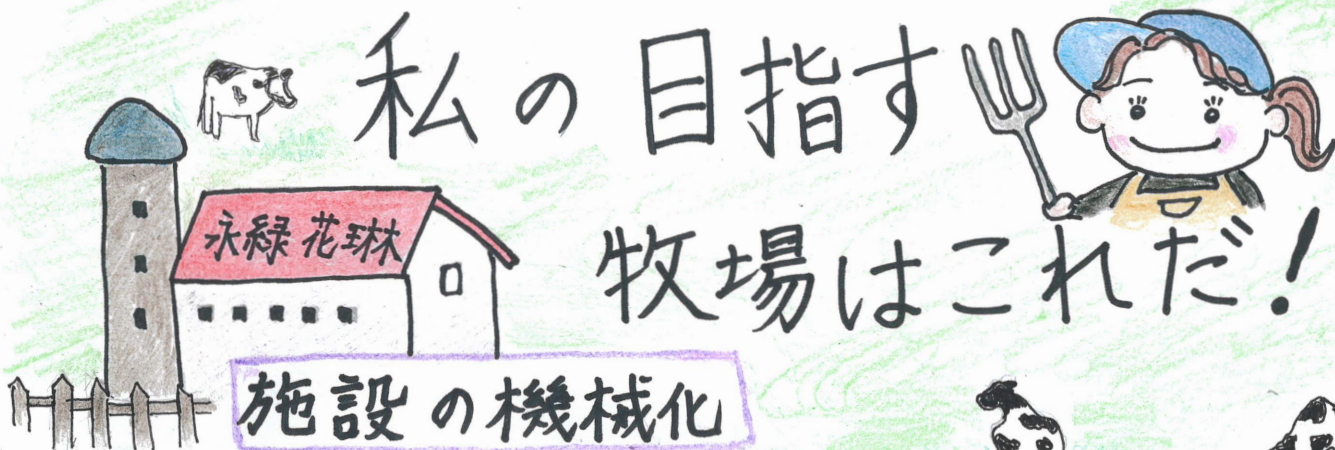
AIなどを使った農業体験など誰にでもできるような教育の場を設ける。実際に^{EU}では1尺搾乳体験を行っていた。

農業を学んでいる若い人たちが「畜産の魅力」をSNSで発信する。また全国の畜産を学んでいる人たちの交流の場を増やす!!

農業の重要性を国をあげて、消費者に伝える。食料として売れしとして、何より経済を支えていることをもっと知ることが大事

私は畜産アンバサダーとして畜産の良さを拡散する!!





私の目指す牧場はこれだ!

施設の機械化

例えば... 哺乳ロボットの利用を増やす
 → 子牛の体調管理 → 女性でもできる!
 ... 機械に乗って、除糞や農作業をお
 → 女性の雇用を増やす → 畜産業に女性もたずかわる!



新しい牛の導入

オーストラリアでは...
 アンガス牛、マリーグレー、ショートホーン
 以上に「ブラーマン」と言って高温地帯
 も飼育できて、病気にも強い肉牛を多く
 放牧してたよ!

日本でも外国種の飼育を
 増やして、地形や気温に
 ⇒ あった種を飼育すると
 育てやすいのでは?

消費者への理解

アンバサダー活動で畜産の魅力を発信!

その方法は... SNS!

例えば... 所属している畜産研究部酪農班での
 取り組みを部活動生で協力して発信!!

実際にやってみた効果は?

ヘルパー育成事業の方や全国の牛好き高校生、農家さんからの
 フォローをたくさん頂き、多くの人に情報が届いていることを実感!
 ちなみにオーストラリアでは、レストランと工房があるお店で
 VRを使った搾乳体験を行っていたよ! これを見て私は、日本でも
 酪農教育ファーム以外のイベントで畜産体験ができると、子ども
 も気軽に楽しめて、参加しやすい!と感じました。

大型商業施設の
 イベントとか!

畜産ティーンで広げた視野や出会いをこれからも
 もっと広く深くして、たくさんの事に挑戦していきたいです!